

真昼の 夕焼け

港北芸術祭「朗読劇」

日時 2023年
9月9日[土]

13:30開場・14:00開演

会場 港北公会堂

トークショー

「伝えたい 命の大切さを」



●チケット【全席指定】

《前売》一般 1,500円／中学生以下 500円

《当日》一般 2,000円／中学生以下 1,000円

※未就学児入場不可 ※前売券が完売した場合、当日券なし ※当日券は港北公会堂のみにて販売

●前売券販売

7月10日[月]～9月7日[木]

電子チケットぴあ【Pコード：519153 セブンイレブンで購入可】

ローソンチケット【Lコード：34770 ローソン、ミニストップで購入可】

天一書房大倉山店・綱島店、港北公会堂

※車椅子専用席をご希望の方は、別途お問合せください。



真昼の 夕焼け

港北芸術祭「朗読劇」

あらすじ

「このふるさとに、かつて何があったの…」主人公の健二が家へ帰る途中、東神奈川駅付近で横浜大空襲に遭う。皆、我を忘れ、逃げ回るのが必死だった。健二は偶然そばにいた少女と一緒に荒れ果てた道を逃げるのであった。大空襲が、街に人に残すものとは…。そして、まだ真昼のはずの空の色は…。

原作：筧真二

演出：高橋和久

出演：五大路子、高井清史、高橋和久、大和田悠太、伊藤はるか

音楽：栗木健(パーカッション)

司会：由愛典子

トークショー：五大路子、平井誠二(大倉精神文化研究所所長)



Profile

五大路子

桐朋学園に学び、早稲田小劇場から新国劇へ。NHK朝ドラ「いちばん星」でデビュー。以降、舞台TV多数出演。1996年から舞台「横浜ローザ」を演じ続け26年目となる。2015年NYで上演し、NYタイムズに劇評が掲載される。1999年『横浜夢座』を旗揚げし23年。神奈川・横浜から演劇を発信し続けている。これまでに横浜文化奨励賞、松尾芸能賞、長谷川伸賞、横浜文化賞、神奈川文化賞を受賞。2021年には地域文化功労者表彰を受賞する。映画「DEATH NOTE」「ヨコハマメリー」。著書に「-Rosa- 横浜ローザ、25年目の手紙」がある。



港北公会堂アクセス

- 東急東横線「大倉山駅」徒歩約7分
- JR横浜線・横浜市営地下鉄「新横浜駅」バス約7分
横浜市営バス・川崎鶴見臨港バス
「港北区総合庁舎前」下車 徒歩約1分

